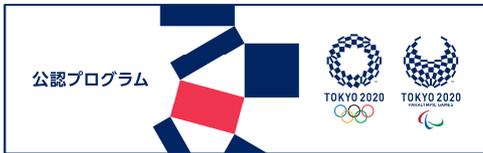


時代を振り返る映画鑑賞会を開催します

日本で唯一の国立映画機関である「国立映画アーカイブ」の相模原分館を市民の皆様へ開放し、映画鑑賞会を開催します。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、時代を振り返ることをテーマに、昨年度の開催時に好評のため早期に申込者数が定員に達した、1964年東京オリンピックの公式記録映画『東京オリンピック』を再上映します。

- 1 事業名称 国立映画アーカイブ相模原分館市民開放事業
時代を振り返る映画鑑賞会
- 2 日程 令和2年3月24日(火)
開 場 正午
映画上映 午後0時25分～3時30分(途中休憩あり)
施設見学 午後3時40分～4時25分
- 3 会 場 国立映画アーカイブ相模原分館(中央区高根3-1-4)
- 4 内 容 映画上映と施設見学(施設見学は希望者のみ申込順30名限定)
上映作品:東京オリンピック
(1965年/監督 市川 崑/169分)
施設見学:映画フィルムや映画関連資料の保存庫、フィルム検査の様子などの見学
- 5 対 象 市内在住・在勤・在学の方
- 6 定 員 映画鑑賞:200名 施設見学:30名(いずれも申込順)
- 7 参加費 無料
- 8 申込受付 市コールセンター(電話番号042-770-7777)
午前8時から午後9時まで(年中無休)
- 9 受付期間 令和2年2月15日(土)～3月8日(日)
- 10 実施形態 主催:相模原市 共催:国立映画アーカイブ
文化事業等協力協定に基づき、相模原市と国立映画アーカイブが連携して実施する事業です。
- 11 その他 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から認証を受けた、東京2020公認プログラムです。
さがプロ2020(2020東京五輪・さがみはらプロジェクト推進本部)の取組の一環として開催します。



さがプロ2020 国立映画アーカイブ相模原分館 市民開放事業

時代を振り返る

映画鑑賞会

— フィルムで振り返る 1964 東京オリンピック —

日本で唯一の国立映画機関、国立映画アーカイブ。
映画フィルムの修復や保管の拠点「相模原分館」を市民の皆様へ特別解放し、
貴重な収蔵作品をフィルムで上映します。

2020年3月24日(火)

国立映画アーカイブ 相模原分館

全席自由
入場無料
要予約

東京オリンピック

TOKYO OLYMPIAD 1964



国立映画アーカイブ所蔵

1964年の東京オリンピックのメモリアル・フィルムとして製作され、
翌年公開されるや空前の観客動員を記録した話題作。(1965年/監督 市川 崑/169分)

- 時間** 開 場 12:00
映画上映 12:25~15:30 (途中休憩あり)
施設見学 15:40~16:25 (予定)
- 対象** 市内在住か在勤・在学の方
- 定員** 映画鑑賞200名・施設見学30名 (申込順)

お申込み・お問い合わせ

相模原市コールセンター
☎ 042-770-7777

2月15日(土)~3月8日(日)
8:00~21:00 (年中無休)

※定員になり次第締切

会場アクセス ② 駐車場はございません。公共交通機関のご利用をお願いします。自転車は駐輪できます。

所在地：中央区高根3-1-4 (市立博物館となり・JAXA相模原キャンパス向かい)

JR 横浜線 淵野辺駅 南口から

小田急線 相模大野駅 北口から

徒歩 20分

バス 神奈川中央交通バス 5番乗り場

バス 神奈川中央交通バス 2番乗り場発

[相02] 系統 相模原駅南口行

[淵36] または [淵37] 系統 青葉循環 淵野辺駅南口行

「宇宙科学研究所本部」下車、徒歩5分

「市立博物館前」下車すぐ



主催：相模原市 共催：国立映画アーカイブ



相模原市は、「2020東京五輪・さがみはらプロジェクト推進本部」
通称「さがプロ2020」を設置し、スポーツ・文化の振興、魅力の発信等に取り組んでいます。